

会員の皆様

公社) 広島県理学療法士会

会長 甲田宗嗣

生涯学習局長 越智裕介

学会部長 梅原拓也

2026 年度学会部事業

2026 年度学会部事業「論文投稿デビューの第一歩：論文執筆サポートプロジェクト」

参加者の公募

拝啓

会員の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。さて、下記の要領で、初めての学会発表を支援するプロジェクトを立ち上げました。本プロジェクトでは、次のような悩みをお持ちの方々をサポートすることを目的としています：「学会で発表した内容について、論文化しないか声を掛けられたことがある」、「論文化してみたいけどやり方が分からない、教えてくれる方もいない」。このような経験をお持ちの方を対象に、広くご参加いただけるプロジェクトです。本プロジェクトでは、過去に発表した内容を論文化するまでの、より高いレベルの研究力を身につけることを目標としています。論文執筆に挑戦してみたいとお考えの方は、どうぞお気軽に、下記の要項に基づいてご応募ください。

敬具

【本プロジェクトの目的】

広島県内の学術活動の啓発・普及のために、広島県内で勤務する理学療法士会会員に対して、論文投稿・採択に至るまでの過程を経験してもらうこと

【参加者の条件】

1. 広島県内で勤務する広島県理学療法士会の会員である者
2. これまでに論文投稿・採択の経験がない者
3. 以下の内容に関して直属の上司および倫理委員会の承諾を得ていること
 - ・広島県理学療法士会による論文執筆支援を受けること
 - ・広島県理学療法士会が発行する「理学療法の臨床と研究」に投稿すること

- ・「理学療法の臨床と研究」に支援希望者の氏名と所属が記載されること
 - ・共同著者として支援した者の氏名が記載される場合があること（記載される場合は、共同著者追加に関する倫理委員会の再審査を受けること）
 - ・倫理要綱に研究の実施期間や結果の公表に関して記載があること
4. 以下のいずれかに該当する者
- ・広島県理学療法士会の企画する学会部事業（学会デビューの第一歩：研究サポートプロジェクト）を修了した者で、学会で発表した内容に基づいて論文化を希望する者
 - ・過去に学会で発表した内容に基づいて論文化を希望する者（学会発表時の抄録と発表スライドまたはポスターの提出が必須）

【選考基準（参加者多数の場合）】

1. 応募者の背景や動機を基に選考します（応募フォームにて記載）
 2. 応募者の所属先における研究協力体制を鑑みます
- ※応募者のご興味のある分野に対応可能な支援者が確保できない場合、やむを得ずお断りさせていただく可能性が御座います。

【プロジェクトの内容】

- ・支援方法：個別対応による Web ミーティングもしくは LINE works
- ・支援内容：下記スケジュールに基づき、柔軟に対応

スケジュール（予定）：

- | | |
|------------|----------------------------|
| 2026年5月 | ：オリエンテーションの実施 |
| 2026年5～11月 | ：論文の執筆・査読の実施を順次行う |
| 2026年12月 | ：広島県理学療法士会の「理学療法の臨床と研究」に投稿 |
| 2027年2月まで | ：査読対応を指導 |

*進捗が早い場合：より早い投稿をお願いする場合があります

*進捗が遅い場合：次年度の論文執筆サポートプロジェクトに推薦する場合があります

- ・注意点：①スケジュール内での完結を基本とし、進捗に応じたフォローを行います。
- ②Web ミーティングは上限 10 回を目安とします。
- ③支援途中で状況によって支援者の変更を行うこともあります。

【研究支援スタッフ一覧】

高橋真（広島大学）
西上智彦（県立広島大学）
藤井紀文（広島都市学園大学）
平井智也（広島大学病院）
梅原拓也（広島国際大学）
金口瑛典（広島国際大学）
桑原大輔（済生会呉病院）
柳原稔（和光整形外科スポーツクリニック）
羽田茉奈美（井野口病院）

【参加者の公募】

令和8年3月25日（水）～ 4月24日（金）

【申込方法】

以下の申し込みフォームに必要事項を記入してください

<https://forms.gle/3KQJuL4eggCzLhgA7>

本プロジェクトの参加者に決定となった場合、2026年5月迄に連絡いたします

【問い合わせ先】

生涯学習局 学会部長 梅原拓也

E-mail : academic-gak@hpta.or.jp